

2022年9月5日

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

健診向けの下記項目につきましては、現在、認定検査試薬（研究用試薬）を使用しておりますが、この度、体外診断用医薬品として薬事承認された試薬に変更させていただきます。また、この変更に伴い、検査項目名と（健診）検査チャートの判定基準を変更させていただきます。なお、本検査は引き続き健診向け項目とし、臨床向け項目につきましては別途、新規インフォメーションにてご案内いたします。

誠に恐縮ではございますが、何卒ご了承の程よろしくお願い申し上げます。

敬白

記

【検査内容変更】

コード No.	検査項目名	変更内容	新	旧	検査案内
13179 (5196)	sd LDL-C (small dense LDL コレステロール)	検査項目名	sd LDL-C(健診)	sd LDL-C	P19
		基準範囲	なし (mg/dL)	なし (mg/dL)	
		(ご参考) 判定基準	異常なし：25.0未満 軽度異常：25.0～34.9 要再検査・生活改善： 35.0～44.9 要精密検査・治療： 45.0以上	異常なし：30.0未満 軽度異常：30.0～39.9 要経過観察：40.0～49.9 要治療：50.0～	

*コード No.について：括弧内は従来システムのコード No.を表記しています。

【変更日】2022年10月4日（火）ご報告分より

尚、詳細につきましては、営業担当者またはインフォメーションまでお問い合わせ下さい。

【sd LDL-C(健診)検査チャート 見本】

〈新〉

スモールデンズ・エルディー・エル・コレステロール
sd LDL-C (健診) 検査チャート

今回の検査結果は となります。

▼3.9 ▼25.0 ▼35.0 ▼45.0~

(正常) (要治療)

判定	説明	血管のイメージ
異常なし 25.0mg/dL未満	sd LDL-C値は異常ありません。今後も正しい食習慣・運動習慣を継続してください。	
軽度異常 25.0~34.9mg/dL	sd LDL-C値が少し高めます。生活習慣の改善による数値の低下を目指してください。(薬物参照)	
重症傾向・生活改善 35.0~44.9mg/dL	sd LDL-C値が高いです。生活習慣改善とともに、他の脂質検査や基礎疾患の有無を含めた総合的に判断が必要です。循環器専門医への受診をお勧めします。	
重症傾向・治療 45.0mg/dL以上	sd LDL-C値がかなり高いです。動脈硬化や脳卒中の発症リスクが高まります。循環器専門医への受診を強くお勧めします。	

監 修：東京医科歯科大学病院 保険医療管理部 監 真澄 先生
参考文献：中村 麻里衣 先生 (東京医科歯科大学大学院総合研究科 保険医療管理分野 経路レイクタウン内科)、他・新薬と臨床 71(1):9, 2022.

BPL 株式会社 ビー・エム・エル 016-3000960

〈旧〉

スモールデンズ・エルディー・エル・コレステロール
sd LDL-C (健診) 検査チャート

受付No. 担当 先生 カルデロ
採取日 科 氏 名
報告日 病棟 年 齢 性別

今回の検査結果は となります。

▼3.9 ▼30.0 ▼40.0 ▼50.0~

(正常) (要治療)

判定	説明	血管のイメージ
異常なし 30.0mg/dL未満	sd LDL-C値は正常です。今後も正しい生活習慣を心がけましょう。	
軽度異常 30.0~39.9mg/dL	sd LDL-C値が少し高めます。境界域ですので、生活習慣改善による数値の低下を目指しましょう。(薬物参照)	
重症傾向 40.0~49.9mg/dL	sd LDL-C値が高いです。生活習慣改善とともに、他の脂質検査を含めた総合的に判断が必要です。循環器専門医への受診をお勧めします。	
要治療 50.0mg/dL以上	sd LDL-C値がかなり高いです。動脈硬化や脳卒中の発症リスクが高まります。循環器専門医への受診を強くお勧めします。	

監 修：東京医科歯科大学医学部附属病院 保険医療管理部 監 真澄 先生
参考文献：今岡 渉 先生 (関西労働保健協会)、他：新薬と臨床 67(6):82~93, 2016.

本検査は、確定診断としてご利用いただくことはできません。

BPL 株式会社 ビー・エム・エル 016-3000960

以上